

平成16年10月度 販売電力量

1. 概況

10月度の販売電力量は、大口電力需要が増加したことから、64億9100万kWhとなり、前年に対し0.6%増と10か月連続で前年を上回った。

(1) 一般需要(販売電力量合計から大口電力を除いたもの)

電灯や業務用電力の需要数の増加はあるものの、9月上旬の気温が前年に比べ低めに推移したことや、台風の影響もあり、前年並みとなった。

	9月				10月			
	上旬	中旬	下旬	平均	上旬	中旬	下旬	平均
実績	25.1	26.5	23.6	25.1	21.5	19.4	17.6	19.4
前年差	3.8	0.6	1.0	0.7	0.4	0.2	1.4	0.6
平年差	0.7	2.3	1.2	1.0	0.8	0.3	0.5	0.5

(2) 大口電力需要

鉄鋼や窯業土石などは減少したものの、電気機械や化学などが増加したことから、前年に対し2.3%増と10か月連続で前年を上回った。

2. 用途別実績

		実績		前年比	年度累計 前年比	
特定規模需要以外の需要	電灯計	2,001,707	101.0		105.4	
	電力	業務用	1,126,258	(97.6)		(104.5)
		小口	973,601	(95.5)		(101.9)
		その他	84,297	(88.1)		(97.6)
		小計	2,184,156	(96.2)		(103.0)
	電灯電力計	4,185,863	(98.5)		(104.2)	
特定規模需要	2,305,578	(104.8)		(105.7)		
販売電力量計		6,491,441	100.6		104.7	

(注):()内は同じ区分での前年実績値が無いため、参考値

再掲	(一般需要)	4,675,114	100.0		105.2
	(大口電力)	1,816,327	102.3		103.3

3. 大口電力産業別実績

		実績		前年比	年度累計 前年比
機械	電気	475,242	107.9		108.6
	輸送用	94,262	111.9		114.7
	その他	35,483	105.0		108.5
	計	604,987	108.3		109.5
	鉄鋼	218,183	92.9		95.4
化学	176,674	114.8		107.4	
窯業土石	91,637	84.9		82.7	
(セメント)	65,131	86.6		80.6	
食料品	135,201	98.1		100.3	
パルプ・紙	33,768	84.4		94.8	
非鉄金属	82,350	114.5		112.3	
繊維	16,149	92.7		91.4	
その他	457,378	100.8		103.5	
合計		1,816,327	102.3		103.3

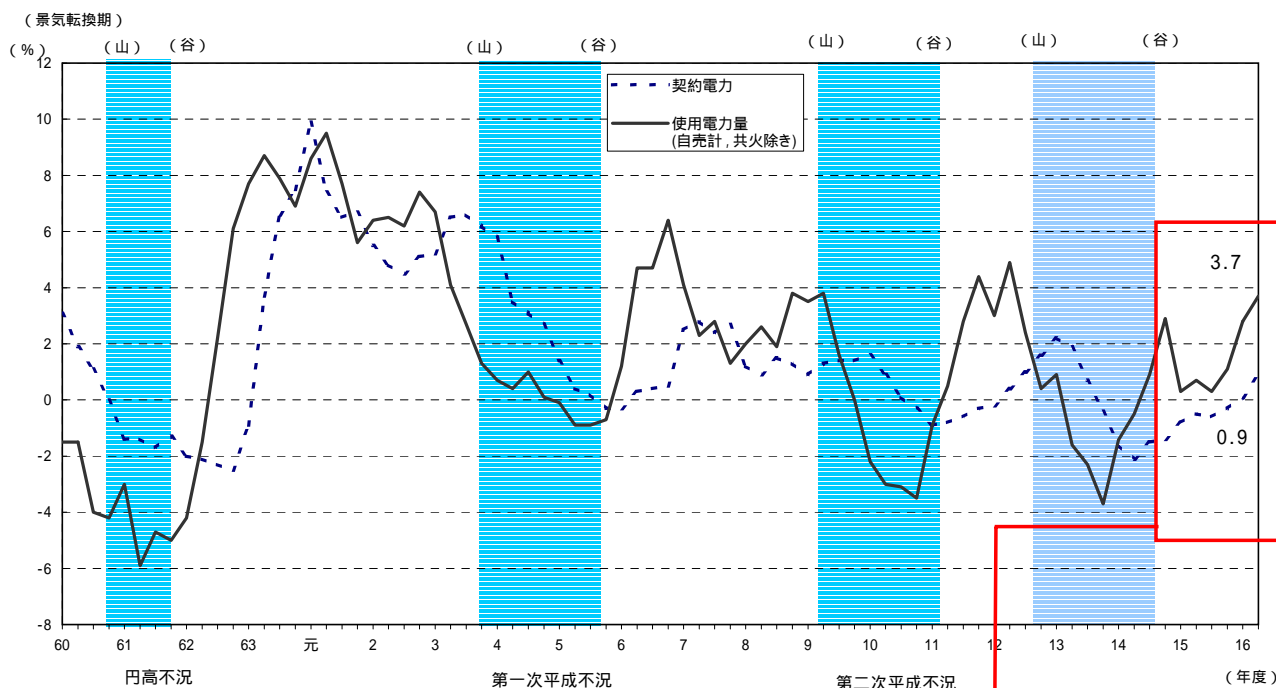
(参考)電力各社別販売電力量(16年10月)

		実績									合計
		北海道	東北	東京	中部	北陸	関西	中国	四国	九州	(百万kWh, %)
実績	特定規模電灯	851	1,747	6,709	2,597	511	3,522	1,246	693	2,002	19,878
	需要以外電力	828	1,912	6,297	3,064	599	3,446	1,295	678	2,184	20,303
	の需要合計	1,679	3,659	13,006	5,661	1,110	6,968	2,541	1,371	4,186	40,181
	特定規模需要	705	2,448	9,687	4,710	984	4,903	2,128	781	2,305	28,651
	販売電力量計	2,384	6,107	22,692	10,371	2,094	11,871	4,669	2,152	6,491	68,831
	(大口電力)	484	2,074	7,147	4,104	859	3,757	1,849	640	1,816	22,730
	特定規模電灯	101.0	98.0	101.8	104.2	103.0	103.9	103.4	104.7	101.0	102.3
	需要以外電力	(99.7)	(102.0)	(102.9)	(102.6)	(100.4)	(104.2)	(100.8)	(101.9)	(96.2)	(101.8)
	の需要合計	(100.4)	(100.1)	(102.3)	(103.3)	(101.6)	(104.0)	(102.1)	(103.3)	(98.5)	(102.0)
	特定規模需要	(106.3)	(101.1)	(101.7)	(102.1)	(106.1)	(103.4)	(105.3)	(104.1)	(104.8)	(102.8)
	販売電力量計	102.0	100.5	102.1	102.8	103.7	103.8	103.5	103.6	100.6	102.4
	(大口電力)	103.0	99.4	101.8	101.0	105.2	104.0	105.8	102.9	102.3	102.3

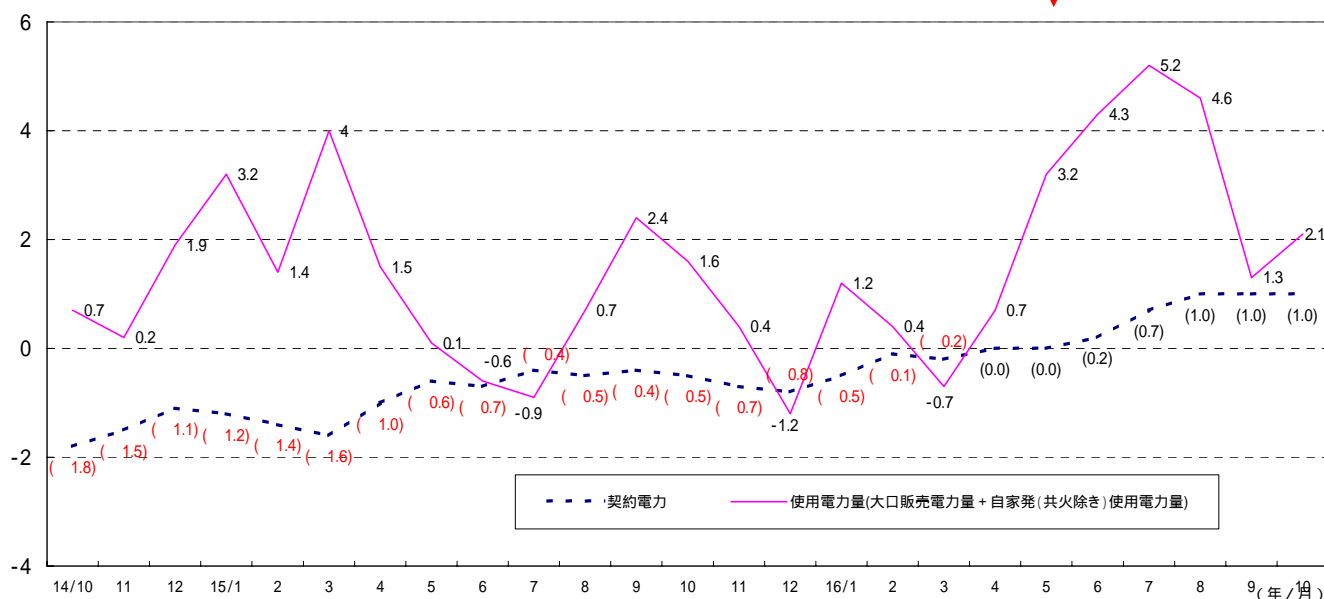
(注)1. 電気事業連合会統計委員会の資料による。当社以外は速報値。2. 個々の数値と合計欄の数値は、四捨五入の関係で一致しない場合がある。3. ()内は参考値

大口電力の契約電力と使用電力量の推移（大口カーブ）

（１）四半期別動向



（２）月別動向



大口カーブは景気判断の物差しのひとつ

「使用電力量」は、契約電力500 kW以上の産業用大口電力の販売電力量と、工場が独自に持っている自家発自家消費電力量を加えたもので、生産活動の活発さを反映している。

「契約電力」は、工場などの生産能力と、設備投資の動向を反映している。

経験則では、「使用電力量」の伸びが「契約電力」の伸びを上回るときは好況、逆の場合は不況である。2つのグラフが交差するときが、景気の転換点にほぼ一致している。

16年10月度は、使用電力量の伸びが契約電力の伸びを、7か月連続で上回った。

< 大口カーブの諸元 >

上段：大口契約電力対前年同期比伸び率（％）

下段：大口販売電力量 + 自家発使用電力量(共火除き)の対前年同期比伸び率（％）

(四半期) ← 円高不況 →

	60				61				62			
契約電力	3.1	1.9	1.1	0.0	1.4	1.4	1.7	1.3	2.0	2.1	2.3	2.5
使用電力量	1.5	1.5	4.0	4.2	3.0	5.9	4.7	5.0	4.2	1.5	2.2	6.1

	63				元				2			
契約電力	0.9	3.7	6.6	7.5	9.9	7.4	6.5	6.7	5.5	4.8	4.5	5.1
使用電力量	7.7	8.7	7.9	6.9	8.6	9.5	7.7	5.6	6.4	6.5	6.2	7.4

← 第一次平成不況 →

	3				4				5			
契約電力	5.2	6.5	6.6	6.2	5.8	3.5	3.1	2.7	1.4	0.4	0.2	0.3
使用電力量	6.7	4.1	2.7	1.3	0.7	0.4	1.0	0.1	0.1	0.9	0.9	0.7

	6				7				8			
契約電力	0.3	0.3	0.4	0.5	2.5	2.8	2.4	2.7	1.2	0.9	1.5	1.3
使用電力量	1.2	4.7	4.7	6.4	4.1	2.3	2.8	1.3	2.0	2.6	1.9	3.8

← 第二次平成不況 →

	9				10				11			
契約電力	0.0	0.0	0.0	0.0	1.6	0.9	0.1	0.3	0.9	0.8	0.6	0.3
使用電力量	0.0	0.0	0.0	0.0	2.2	3.0	3.1	3.5	0.9	0.5	2.8	4.4

うるう補正後<0.4>

	12				13				14			
契約電力	0.2	0.4	1.0	1.6	2.2	1.9	0.7	0.4	1.6	2.1	1.5	1.4
使用電力量	3.0	4.9	2.4	0.4	0.9	1.6	2.3	3.7	1.4	0.5	0.9	2.9

	15				16				17			
契約電力	0.8	0.5	0.6	0.3	0.1	0.9						
使用電力量	0.3	0.7	0.3	1.1	2.8	3.7						

(月別)

	14/4	5	6	7	8	9	10	11	12	15/1	2	3
契約電力	1.4	1.9	1.5	1.9	2.2	2.2	1.8	1.5	1.1	1.2	1.4	1.6
使用電力量	1.5	1.1	1.7	1.1	0.2	0.2	0.7	0.2	1.9	3.2	1.4	4.0

	15/4	5	6	7	8	9	10	11	12	16/1	2	3
契約電力	1.0	0.6	0.7	0.4	0.5	0.4	0.5	0.7	0.8	0.5	0.1	0.2
使用電力量	1.5	0.1	0.6	0.9	0.7	2.4	1.6	0.4	1.2	1.2	0.4	0.7

うるう補正後<0.4>

補正前<2.8>

	16/4	5	6	7	8	9	10	11	12	17/1	2	3
契約電力	0.0	0.0	0.2	0.7	1.0	1.0	1.0					
使用電力量	0.7	3.2	4.3	5.2	4.6	1.3	2.1					